



高中魂

元気に挨拶
元気に校歌
何事にも全力投球

四十二週目です

あけましておめでとうございます。

新年が明けました。高中生の皆さんはどんな年始めを過ごしたのでしょうか。

登校している姿を見ていると、昨年より少し大人になったなあ～と感じます。

新年が始まったばかりだけど、一年はあつという間です。一月のうちにしっかり目標を立て、

それに向かって生活をしていきましょう。そうすることで、一年間の充実感はグッと増しますよ。



先生～どうしたらいいですか？

「先生、〇〇な時はどうしたらいいですか？」という今日の質問は…。

【人を励ますにはどうしたらいいですか？】

とても深い質問です。なぜなら、他人を助けることは自分の体験が反映されるからです。

「人を励ます」ということで考えるなら「過去に自分がどんな励まし方をされたか」を思い出すことです。友達とケンカして落ち込んだ時、親に小言を言われて腹が立った時、試験の成績が思ったようにいかなかった時など気持ちが落ち込むことは生活の中でたくさんあります。そんな時、誰かに「大丈夫だよ」「気にすることないよ」「わかる～私もそんな時あったもん」など『寄り添う』態度や『共感』する言葉を聞くと、人は自分だけに起こったことではなく、誰にでも起こることと認識します。1人じゃないという気持ちがわかると元気を取り戻しやすくなります。



シリーズ「こんな大人になりたい」高中生編

今回の「こんな大人になりたい」人はどんな人でしょう。

『優しい人になりたい』

私は結構気持ちの浮き沈みが激しくて、落ち込むとなかなか立ち直れないところがあります。性格的になんでも思いつめる傾向があって、自分でもわかっているけど止められないというか…。前に少しだけ引きこもりというか自分の部屋から出たくない時があって、家族がいるリビングにも行きたくない時があったんです。なんでそうなったかわからなくて、とっても苦しいというか辛いというかそんな気持ちになったことがあるんです。だから、気持ちが沈んでいる人や思いつめ過ぎている人って心に抱え込んじゃうタイプだと思うから、そういう人がいたら優しく接してあげたいと思ったんです。そう言いながら自分がどこまで優しくできるか自信ないけど…。



※自分の経験から出された考えはとても説得力がありますね。「優しさ」は苦い気持ちを経験してたどりつく気持ちだったんですね。

今年は『卯年』です。どんな年にしますか？ウサギは繁栄の象徴とされています。高中生が繁栄する年になるといいなあ～。

